



R18
FOR
ADULT
Crazy 9

C9-I2

狂気

お前が
ビスマルクか

これから
よろしくな

一目で恋に
落ちたなんて

きつと誰も
信じない

まじか

ちよろいわね！

私たちは
愛に生きています

想いは力に代わり
血肉は勝利を
求め沸き立つ

提督付の
秘書艦ならば
なおのこと

その影響力は
絶大だ

作戦終了！
艦隊が母港に
帰還したわ

艦隊の
規律も…

おー
ビス子
お疲れさん

ちよつと！
誰がビス子よ！！

なげえんだよ
お前の名前

失礼な人ね！

名前くらい
正式に呼ばない
ようじゃ





ありがとうございます

何言ってるの
当たり前じゃない
良いのよ？
もつと褒めても



まあまずは
整備だ

小さな傷も
見落とさん様
整備兵にチェック
してもらえ



おうおう
良くやった



ないわ...

整備...

どうかしたか?

そうね...



この時間は
きらい

びしょびしょ

びしょびしょ

びしょびしょ

びしょびしょ

びしょびしょ

びしょびしょ

しんぞう
しんぞう
しんぞう

必要な事だと
分かっていても

日本式のこの整備
には慣れない

豚のようにながら
鼻を鳴らしながら
私の股にしやぶりつく
この醜い男

頭は冷めて
いくのに

身体はー

指と舌だけ…
挿入はしないのに
どうしようもなく
汚される感覚が
拭えない





うそ…
やめっあ
う
う

は…う
あ

あ…う

なかにまで
舌が…つ

んじゅんじゅん

からだは

無理やり感じ
させられるなんて





拒絶反応がある
時間がかかる
だけですので……まあ

お気持ちには
分かりませんがこれは
オーガズムに達しないと
意味がありません



あの……



そういう
趣味なら別
です



こんな整備
必要ないわ



ダメ
もう無理！

やっぱり
耐えられない



そうよ私は
ビスマルク





ドイツ帝国の誇る
最強の戦艦
なのだから！

交戦中も集中
できていないと
他の艦から
聞いている

そ
それは

ビスマルク

俺は何も
責めていない
わけじゃない

ただ…

お前が
心配なんだ

提督…

最近ミスが多い
んじゃないか？

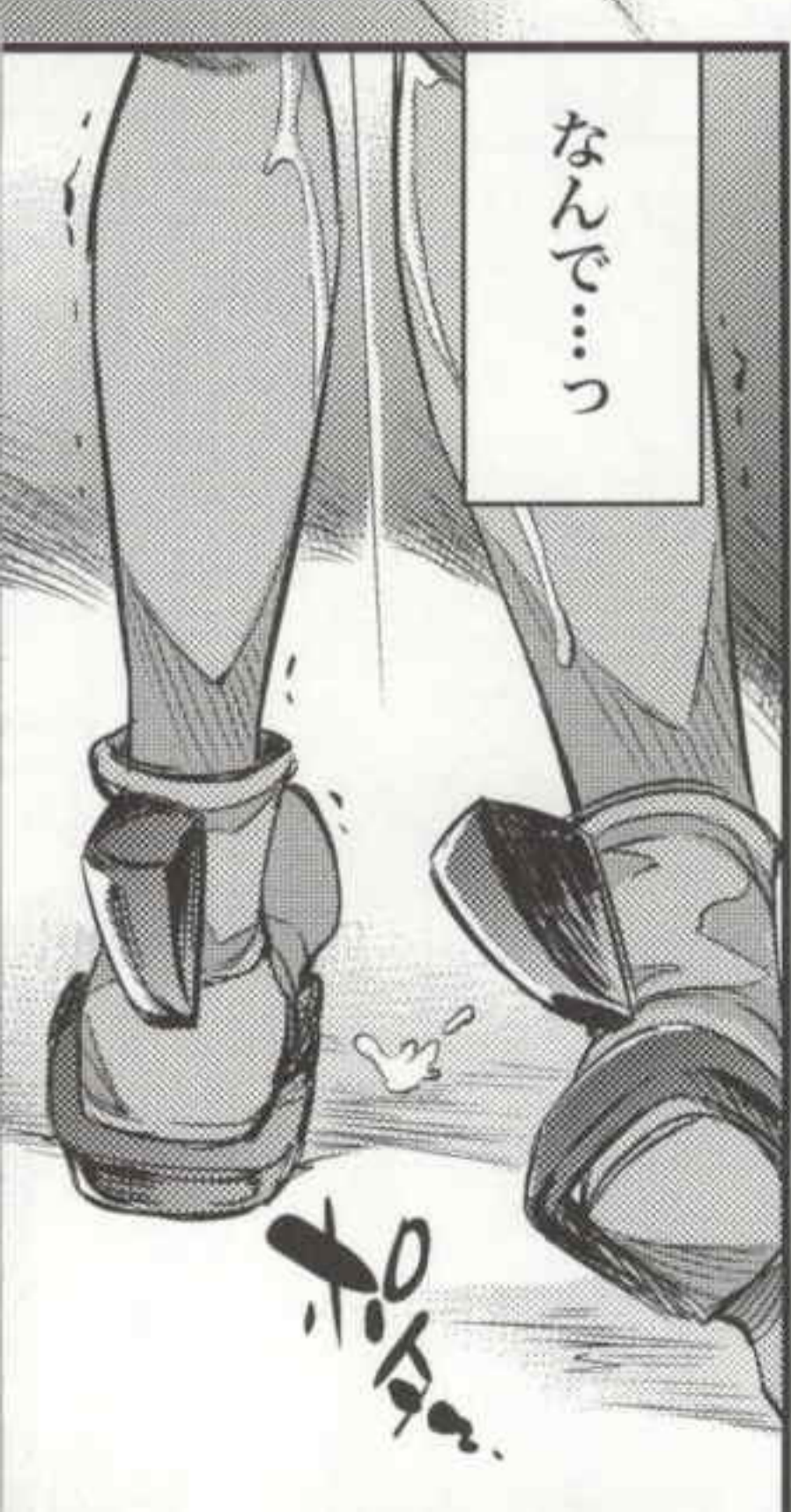


今日は念入りに調整して貰え



失礼します

最近整備をせざるに
出撃することが
多いと聞いた
流石にそれは
放置出来ん
からな



なんで…っ



さあ…
ビスマルクさん

なんで…



ああ…
これは酷い

なんでここまで
放置したんですか
本気でシロギ

カッ
お
カッ



指だけです

ていうか何よこの体制！
あんたの薄汚いもの
挿れたら許さないわよ

そんな事しませんよ
第一艦娘の力に
一介の整備兵が
叶うわけがない

来られるわけ
ないじゃない

ここまで悪化しては
通常の整備では
追いつきませんので

う...そ

お尻も なんて

は
くは

だ

あつだ
だめつ

なんで

こいつの声を
聞いただけで

なんで

こいつに
触れられただけで

何で……



まあ
次は酷くなる前に
来て下さいね

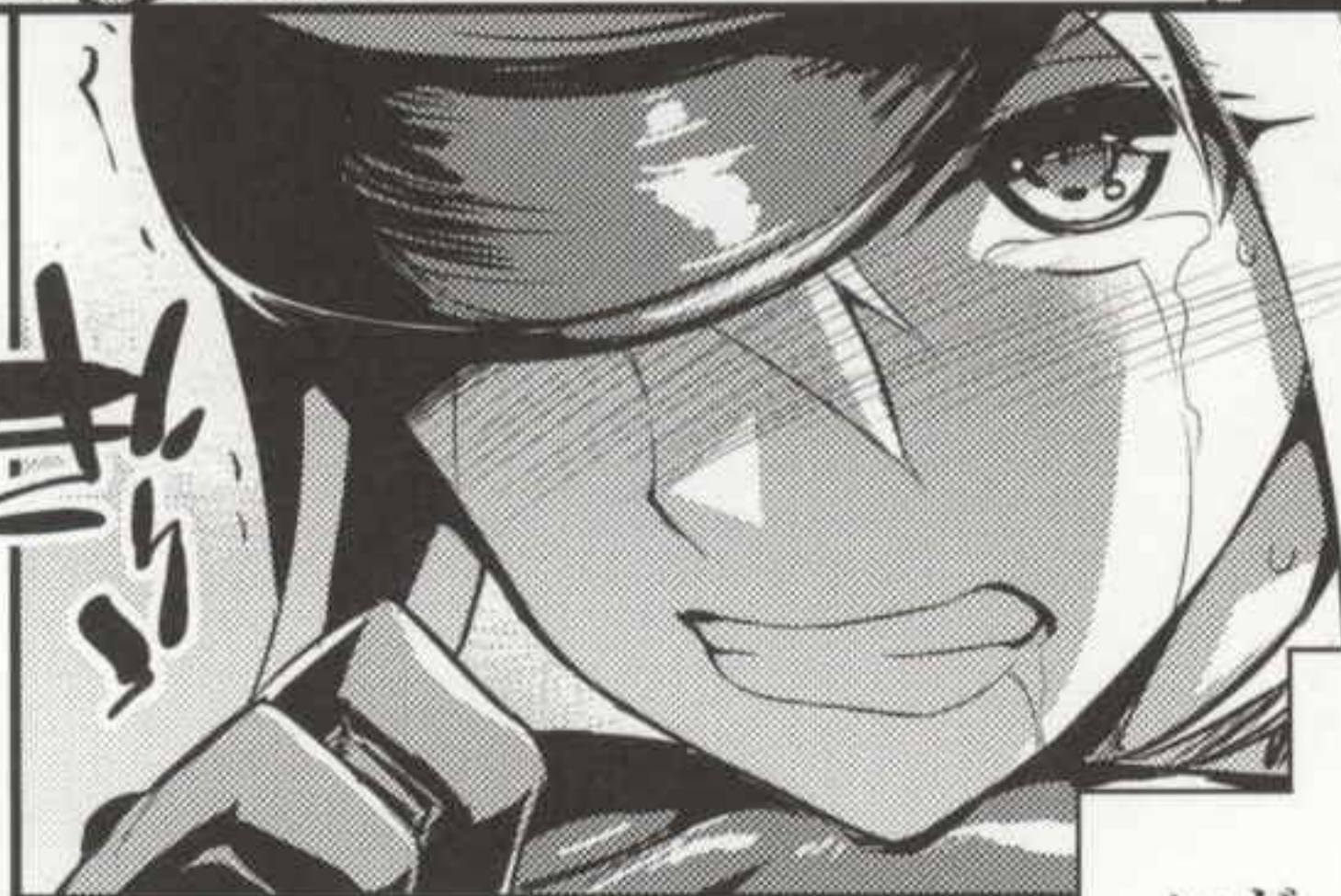


はひ……
はひゅ……



聞こえて
ないか

って



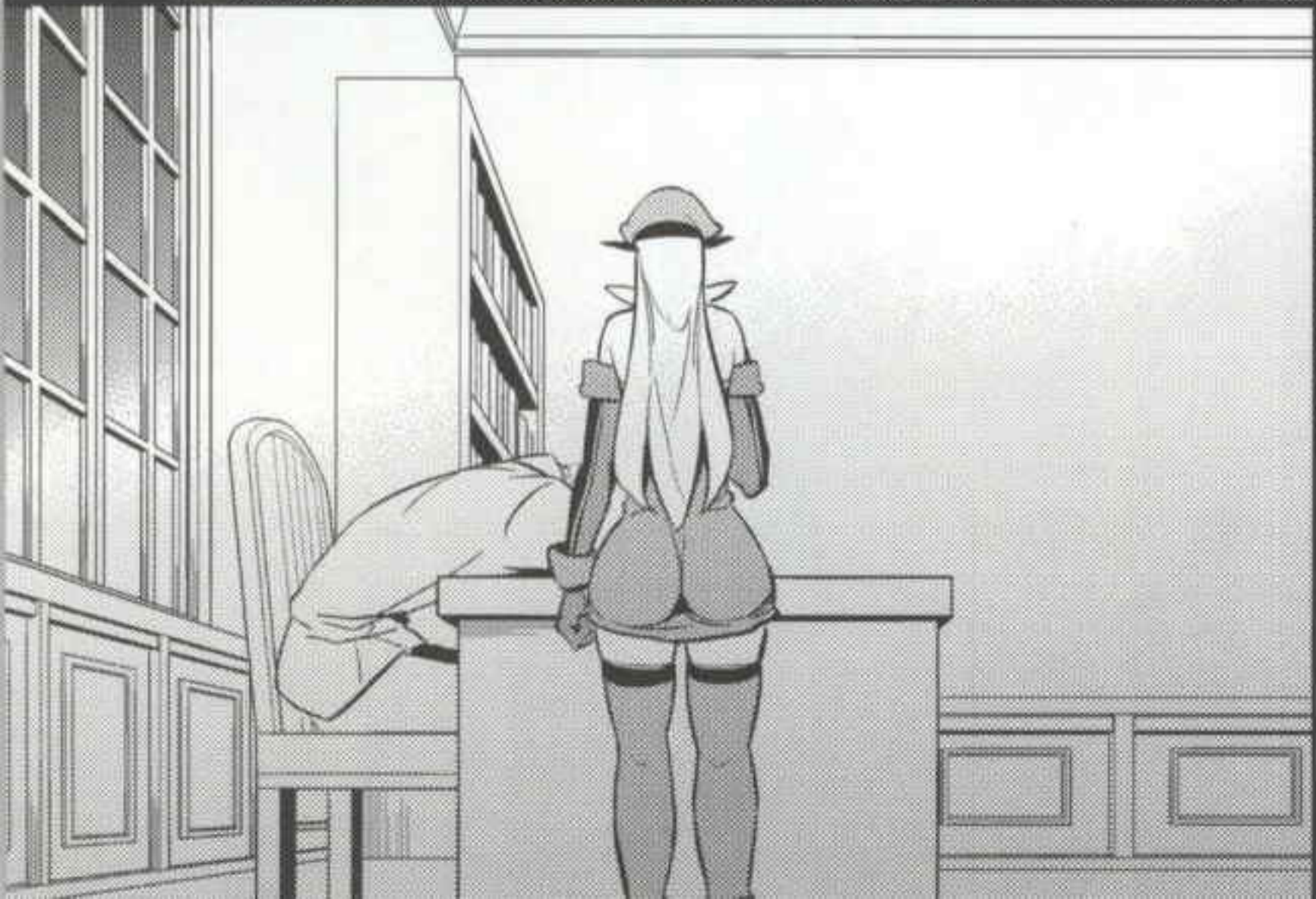
大丈夫……
私は少しも
汚れてない

汚れて
なんかいない

だから

いだから

提督と



ケツコンを…!!

おてんば

今日は随分と静かですね

何かありましたか？

.....

寝るわ

後はよろしく

ちよ!?

待つて下さい
これは寝てたら
意味がないんですよ？

ちやんと
起きてください

ビスマルクさん！

ねえ
ちよつと！

.....
起きないと

おてんば



ねえ

本当に寝ちやったんですか？



ピスマルクさん



何をされるかわかりませんよ



はいんですか？
このままだと入っちゃいますよ

ほら貴方のおまんこに薄汚ちやいますよ？

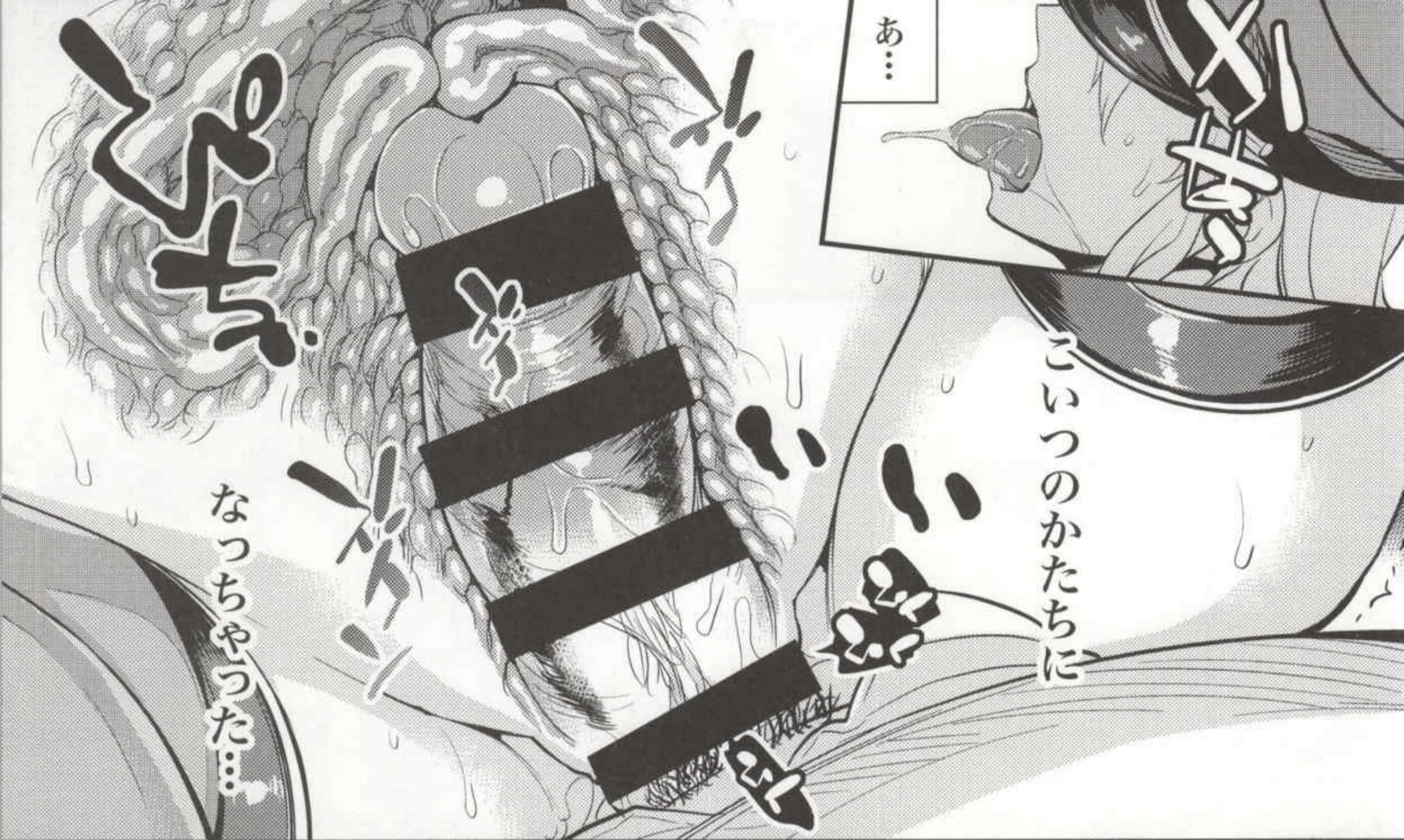
ねえ...

こんな整備

全部
嘘なのに

なっ





なつちやつた...

こいつのかたち



艦娘の整備はねは：

まあせいぜいマツサージ程度で良いんですよ

ドイツではどうだったでしょう？

日本だって：なのにあなたときたら



でもビスマルクさんあなた：

いま イってますね？



し...ら
な

そうですか

ひっ
っ...

なっ



こいつ用に
なっっちゃった...

あう
あ
セキ

あ

はは
すごい勢いだ

もう...だめ

あの一瞬で

誇り高き
ドイツ艦が：
一介の整備兵に
良いようにされて

犬の様にヨダレを
垂らすなんて
恥ずかしく
ないんですか？

豚が必要
ですね

打つ度きゆうきゆう
締め付けて
とんだ雌犬だ
いや雌豚だ

だめ

全部

気持ち良い…っ





おまんこいっしょ

あつ
あ

おっ

おまんこいっしょ

おまんこいっしょ

おまんこいっしょ

おまんこいっしょ

おまんこいっしょ

おまんこいっしょ

おまんこいっしょ

おまんこいっしょ

おまんこいっしょ



提督とも
かしてみたな…

ふたゆ
うん

んっ
んうん

あ…キス

んぶ

でももう
きつと

ふんう

んっ
んうん



他の男じゃ
だめだ

自分から腰を
振るようにな
まであつて…
本当に家畜に
成り下がりに
ましたね

あうっ
あっ
なんでも

なんでもい…
からあ

もつと
もつと
してえ…っ

そんなあなたに
相応しく

豚の精液…

ふん？

たつぷり注いで
あげますよ

こいつ
じゃなきや

このチンポ
じゃなきや

この精液
じゃなきや…っ

あ

あ…
あひ

あお

お

お



ああ…

夢みたいだ

あの
ビスマルクが

もう

僕の上で
イキながら
漏らじてるなんて!!

ダメなんだ



知ってますか？
艦娘も妊娠
できるんですよ

それも僕の整備が
加われれば…ああ
時間をかけて
調整した甲斐があった

着床率100%です

終わらせなきゃ



おお
ビス
マルク

いと
ころに
来て
くれた



お前
に
ある
頼み

左手を

?



え...?



ビスマルク

俺とケツコン
してくれ



死んだ
女房と子供を
思うとな...

中々思い
切れなくてよ

けど...随分と時間が
かかっちゃまったが
ようやく決心がついた



俺と—

もう一度言うぜ
ビスマルク



嬉しかった
のか?

なんだ
そんなに...



ああ
ああ
そうだ

きつと
これは

泣くなよ…
ビスマルク

ワ
ル
イ

ユ

メ



2014.08.17 | ITITAKA | Crazy9